

欧州企業WATCH

～ ユーロ建てのハイ・イールド債券

発行企業のご紹介～

2017年10月24日発行
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社



23カ国で事業を展開する
世界最大級の鉄鋼メーカー

ArcelorMittal

アルセロール・ミタル (ルクセンブルク)

売上高 約**568**億米ドル
(約6兆6,445億円※)

日本の企業はどのくらい？

≫ 新日鐵住金: 約4.6兆円 ≫ JFE: 約3.3兆円

従業員数 約**199,000**人

日本の企業はどのくらい？

≫ 新日鐵住金: 約9.2万人 ≫ JFE: 約6万人

世界の粗鋼生産量ランキング (2016年)

順位	企業名(国名)	生産量(万トン)
1	アルセロール・ミタル	9,545
2	中国宝武鋼鉄集団(中国)	6,381
3	河鋼集団(中国)	4,618
4	新日鐵住金(日本)	4,616
5	ポスコ(韓国)	4,156

出所: ArcelorMittal Annual Report 2016、新日鐵住金(株)第92期
有価証券報告書、JFE:ジェイ エフ イー ホールディングス(株)
第15期 有価証券報告書、世界鉄鋼協会 ウェブサイト
※1米ドル=117円で換算、2016年12月30日時点

発行体格付

S&P社

BB+

Moody's社

Ba1



※発行体格付は長期格付を使用、2017年10月23日時点

企業の紹介

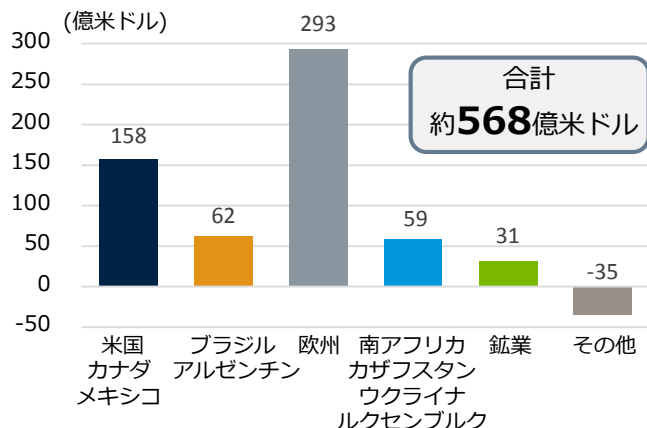
アルセロール・ミタルは、2006年にオランダのミタル・スチールとルクセンブルクのアルセロールが経営統合して誕生した世界最大級の鉄鋼会社です。

自動車、家電、エンジニアリング、建設、機械産業等、多くの業種に対し鉄鋼製品を提供しています。また、鉄鉱石や石炭を材料とした様々な鉱業製品を生産しています。

出所: ArcelorMittal Annual Report 2016



部門別売上高と事業の強み



- アルセロール・ミタルは、アメリカ、アフリカ、欧州の各地域において最大規模の鉄鋼メーカーです。四大陸18カ国で、51カ所の製鉄所を稼働させています。採鉱事業も有しており、鉄鉱石と石炭を自社で一貫生産することが可能です。
- 粗鋼生産においては約37%をアメリカ、約47%を欧州、約16%を南アフリカ、カザフスタン、ウクライナ等に分散させています。
- 高品質の鉄鋼製品および半製品を生産し、消費特性の異なる先進国市場と新興国市場の両方に販路を広げています。

出所: ArcelorMittal Annual Report 2016のデータを基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成



ハイ・イールド債券とは

一般的にS&P社においてはBB格相当以下、Moody's社においてはBaa格相当以下の格付を付与されている高利回り社債のことを指します。“投資適格債券と比べて、信用力が低く債務不履行(デフォルト)に陥る可能性が高い”と評価されている分、その見返りとして、満期償還までの期間が同じ投資適格債券よりも、一般に高い利回りで発行・取引されます。



2017年10月24日発行
ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社



100カ国301都市に就航する
世界最大級の航空関連事業グループ

Lufthansa Group

ルフトハンザグループ (ドイツ)

売上高

約**317**億ユーロ (約3兆8,991億円※)

日本の企業はどのくらい？

✈ ANA: 約1.8兆円 ✈ JAL: 約1.3兆円

従業員数

124,306人

日本の企業はどのくらい？

✈ ANA: 39,243人 ✈ JAL: 32,753人

出所: Lufthansa Group Annual Report 2016

ANA: ANAホールディングス(株) 第67期 有価証券報告書

JAL: 日本航空(株) 第68期 有価証券報告書

※1ユーロ=123円で換算、2016年12月30日時点

発行体格付

S&P社

BBB-

Moody's社

Baa3



※発行体格付は投資適格であっても、同発行体のハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等)は格付がBB格以下のハイ・イールド債券となる場合があります。

※発行体格付は長期格付を使用、2017年10月23日時点

企業の紹介

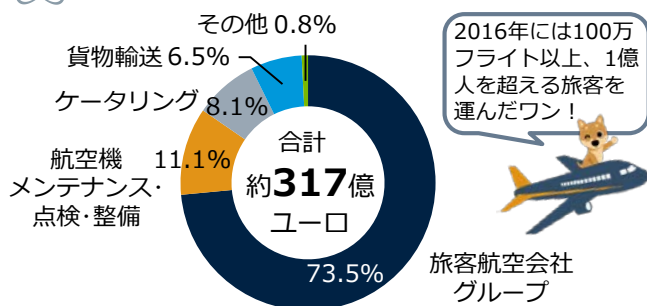


ルフトハンザグループはドイツを本拠地とし、550以上の子会社や出資企業からなるグローバルな航空関連事業グループです。

フランクフルト証券取引所上場銘柄のうち、主要30銘柄で構成されるドイツの代表的な株価指数(DAX指数)の構成銘柄の1つとなっています。

出所: Lufthansa Group Annual Report 2016

部門別売上比率と事業の強み



●中核をなす旅客航空会社グループにはルフトハンザドイツ航空をはじめ、スイス・インターナショナル・エアラインズ、オーストリア航空、ブリュッセル航空等が含まれ、フランクフルト、ミュンヘン、チューリッヒ、ウィーン、ブリュッセルといった国際ハブ空港経由で100カ国301都市*に就航しています。最新鋭の航空機を導入することにより、燃料効率を向上させるとともに、CO2排出量の削減や騒音の低減に努めています。

●航空機のメンテナンス・点検・整備部門では今後デジタル化を推進し、機体状態のモニタリングと将来のメンテナンスを組み合わせたソリューションを顧客に提供していく予定です。

●50カ国201カ所のケータリング工場で作られた機内用の食事や商品などを自社グループ及びパートナー航空会社に提供しています。

出所: Lufthansa Group Annual Report 2016のデータを基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

*2016年夏季タイムテーブル時点

【当資料のご利用にあたってのご注意事項等】

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

ご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- － 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料上限3.78%（税抜3.50%）
 - － 換金（解約）時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額上限1.0%
 - － 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用（信託報酬）上限2.0304%程度（税込）
 - － その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
- 投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

«ご注意»

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者関東財務局長（金商）第359号
加入協会：日本証券業協会、
一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会